

福井県感染症発生動向調査速報

＜＜令和4年＞＞

＜週報＞ 第51週（令和4年12月19日～12月25日）

発行日： 令和4年12月28日

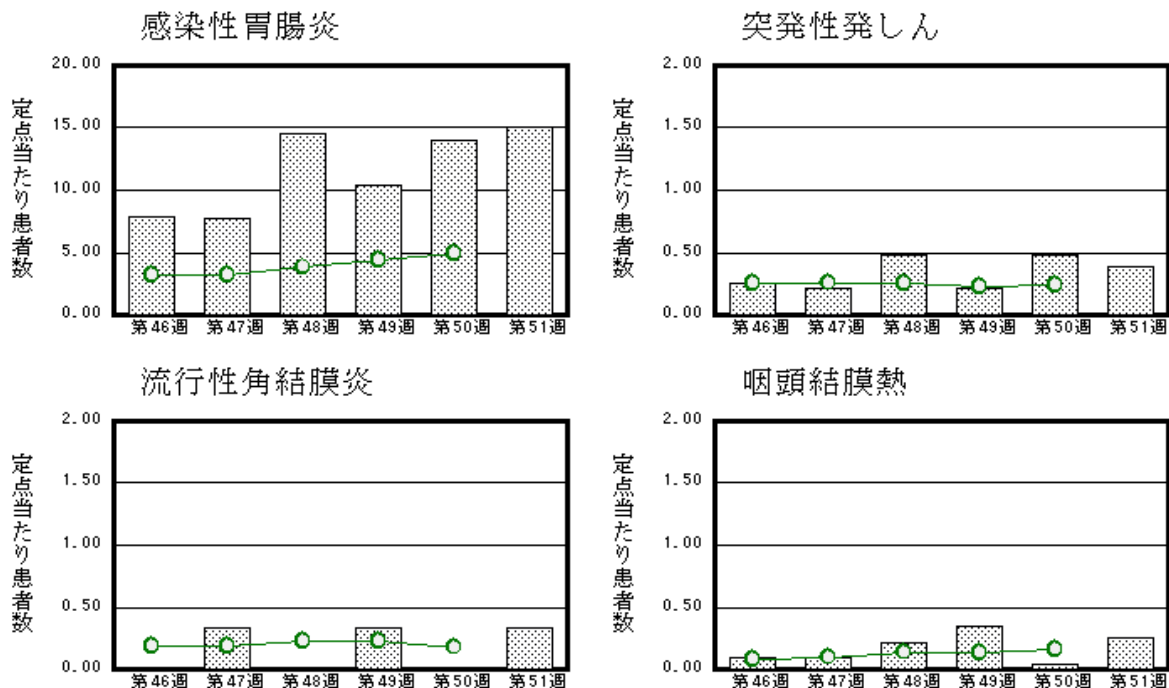
発行： 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎346名(15.04名) ②突発性発しん9名(0.39名) ③流行性角結膜炎1名(0.33名) ④咽頭結膜熱6名(0.26名)、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎6名(0.26名)、手足口病6名(0.26名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(346名) ②突発性発しん(9名) ③咽頭結膜熱(6名)、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(6名)、手足口病(6名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は346名です。定点当たり報告数は増加しました(14.00→15.04名)。地域別にみると、若狭地区23.00名、丹南地区20.60名、二州地区16.00名、福井市地区15.14名、坂井地区12.33名、福井地区6.00名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は9名です。定点当たり報告数は減少しました(0.48名→0.39名)。地域別にみると、丹南地区0.80名、奥越地区0.50名、若狭地区0.50名、二州地区0.33名、福井市地区0.29名の順となっています。
- 【流行性角結膜炎】報告数は1名です。定点当たり報告数は増加しました(0名→0.33名)。地域別にみると、福井市地区0.50名となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は6名です。定点当たり報告数は増加しました(0.04名→0.26名)。地域別にみると、奥越地区0.50名、若狭地区0.50名、二州地区0.33名、福井市地区0.29名、丹南地区0.20名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2022年第49週(12月5日～12月11日)

発生動向総覧	＜第49週＞インフルエンザの定点当たり報告数は過去5年間の同時期の平均より少ないが、第47週を除いて、第40週以降増加している
注目すべき感染症	＜今週は該当記事はありません＞
感染症関連情報	◆病原体情報 病原微生物検出情報(IASR) ◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所(FORTH)複数国における猩紅熱と侵襲性A群溶血性レンサ球菌感染症の増加/複数国におけるmpox(サル痘)のアウトブレイク(更新12)/新型コロナウイルス感染症に係る世界の状況報告(更新94)/コレラ・ハイチ共和国(更新) ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について
速報	＜今週は該当記事はありません＞

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

一類感染症：報告はありませんでした。
 二類感染症：結核（丹南1名）の報告がありました。
 三類感染症：報告はありませんでした。
 四類感染症：報告はありませんでした。
 五類感染症全数把握対象：侵襲性肺炎球菌感染症（福井市1名）、梅毒（福井市1名）の報告がありました。
 （なお、梅毒は第50週に丹南1名の報告がありました。）
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症（福井県8405名）の報告がありました。

類型	病名	年齢							
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	不明
二類	結核							1	
五類	侵襲性肺炎球菌感染症								1
	梅毒				1				
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	1192	1774	816	1083	1269	854	1417	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告：五類感染症(週報分)] 令和4年 第51週 令和4年12月19日(月)～令和4年12月25日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(50週)
インフル エンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)	1 0.09					2 0.40	2 0.67	5 0.14	6 0.16	2592 0.53
小児科 (23)	RSウイルス感染症	1 0.14		1 0.33	1 0.50		1 0.33	1 0.50	5 0.22	10 0.43	1498 0.48
	咽頭結膜熱	2 0.29			1 0.50	1 0.20	1 0.33	1 0.50	6 0.26	1 0.04	493 0.16
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	3 0.43			1 0.50	2 0.40			6 0.26	8 0.35	1327 0.42
	感染性胃腸炎	106 15.14	6 6.00	37 12.33		103 20.60	48 16.00	46 23.00	346 15.04	322 14.00	15600 4.96
	水痘	2 0.29							2 0.09	3 0.13	336 0.11
	手足口病			5 1.67				1 0.50	6 0.26	5 0.22	1003 0.32
	伝染性紅斑										28 0.01
	突発性発しん	2 0.29			1 0.50	4 0.80	1 0.33	1 0.50	9 0.39	11 0.48	756 0.24
	ヘルパンギー ナ			1 0.33					1 0.04		398 0.13
流行性耳下腺 炎	1 0.14							1 0.04	2 0.09	130 0.04	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*		*	*			14 0.02
	流行性角結膜 炎	1 0.50							1 0.33		127 0.18
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										5 0.01
	無菌性髄膜炎						1 1.00		1 0.17		10 0.02
	マイコプラズマ肺 炎		*	*							13 0.03
	クラミア肺炎(オウム 病は除く)										1 0.00
	感染性胃腸炎(ロ タウイルス)										
インフルエンザ (入院患者数)										13 0.03	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
 細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和4年第51週 令和4年12月19日(月)～令和4年12月25日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	眼科・基幹 定点	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	インフルエンザ(入院患者数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	1			7							～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	2	1		16				1			～11ヶ月									
1歳		1歳	1	3	1	59		2		4			1歳									
2歳		2歳	1	2		75		3		1			2歳									
3歳	1	3歳			1	46	1	1		1			3歳									
4歳		4歳			1	45				1			4歳									
5歳	1	5歳			1	28	1			1			5歳									
6歳		6歳				34					1		6歳									
7歳		7歳			1	5							7歳									
8歳		8歳				8							8歳									
9歳		9歳				6							9歳									
10～14歳		10～14歳			1	12						1	10～14歳									
15～19歳	1	15～19歳				2							15～19歳									
20～29歳	1	20歳以上				3							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳	1												50～59歳									
60～69歳													60～69歳		1							
70～79歳													70歳以上			1						
80歳以上																						
合計	5	合計	5	6	6	346	2	6		9	1	1	合計		1		1					
前期計	6	前期計	10	1	8	322	3	5		11		2	前期計									
当期間/前期	0.83	当期間/前期	0.5	6	0.75	1.07	0.67	1.2	***	0.82	***	0.5	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数	-1	増減数	-5	5	-2	24	-1	1		-2	1	-1	増減数		1		1					

***は前期計が"0"のとき